

2. 4 2 地区推進会

～活動・事業紹介～

松川地区標語コンクール

令和六年度 青少年健全育成標語					
あいさつで 相手も笑顔 全員が	松川小学校四年 大橋 遥太	松川の 笑顔を守る 思いやり	松川小学校五年 鈴木 志琉	お互いに 困った時は 助け合い	松川小学校六年 佐々木 剛明
冬の朝 あいさつひとつで 温まる	松陵中学校一年 塩谷 桃々	ごめんなさい 素直に伝える 難しさ	松陵中学校二年 加藤 愛侑	つらいとき 人の支えが 頼もしい	松陵中学校二年 尾形 真緒
松川地区青少年健全育成推進会					

第1回水保プロジェクト（水保地区推進会）

第1回 水保プロジェクト 今年もやるよ～!

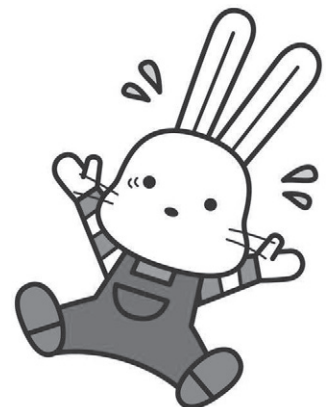
おばけやしき

と き：令和6年8月12日（月）15:00～18:00
 と ころ：水保小学校 つばめ学級教室
 入 場 料：無料

注 意：① 入場について
 ・ 一度に入場できるのは、3名までです。
 ・ 幼児には、大人が同伴してください。
 ・ 下足で入りますので、上履き等はいりません。
 ・ スタッフにふれたり、乱暴な事をしたりしないでください。

② 児童・生徒の入場を優先とします。
 ③ 水保につなかりのある子どもさん大歓迎。

主 催：水保地区青少年健全育成推進会
 協 賛：(株) 福永 (株) 福島サンケン
 協 力：水保小学校PTA 青葉亭 福島学院大学 その他有 一同



※各地区推進会から提出された活動資料
 や広報紙（一部抜粋）などをもとに構成
 しています。

令和6年度 活動資料

第一地区青少年健全育成推進会

1 体験活動

- キャリア教育 6年総合 インターンシップ 6月・11月
- ・ 地域の事業所等での職場体験を通して、働く人の話を聞くことができ、将来について夢をもったり、職業について考えたりする機会となりました。



2 地域子ども応援事業

- 一誠秋祭り 令和6年10月26日(土)
- ・ 催し物コーナー(学年ごとに企画)での遊びによる交流を通して、児童及びPTA会員が相互の親睦を深め、秋のひと時を楽しく過ごすことができました。



地域を花いっぱいに飾ろう

～花いっぱい運動～

本推進会では、草花の栽培を通して児童の情操を豊かにし、草花を地域の町内会で飾っていただくことで、地域に対する愛着と誇りを持たせたいという願いで「地域に広げよう花いっぱいの輪」運動を毎年実施しております。

5月から福島第二小学校の1・2年生の児童のみなさんが、マリーゴールドの花の苗作りをすすめてくれました。花いっぱいにして地域の方々を笑顔いっぱいにしたいという願いを込めて、水やりなどたくさんお世話をしてくれました。

7月12日、保護者の皆様にもお世話になりながら、立派に育った花の苗を植えました。1・2年生が、1本1本心を込めて、本会員、保護者と一緒に植えました。一つ一つのプランターに、1・2年生のメッセージも添えられていました。これらの花は、第二地区の学校や町内会に飾っていただきました。地域が花いっぱいになり、おかげさまで、花いっぱい、笑顔いっぱいになりました。



「地域に広げよう花いっぱいの輪」運動 苗植えの様子 令和6年7月12日

健やか

第 91 号

福島県第三地区
青少年健全育成
推進 会
発行責任者 志
真田 広 志

子どもたちの 健やかな成長を願い

第三地区青少年健全育成推進会

会長 真田 広志



令和 6 年度
を振り返りつ
つ、皆様のご
支援とご協力
に心から感謝
申し上げます。
コロナ禍の

厳しい時期を乗り越え、ようやく明る
い兆しが見え始めたことを嬉しく思
います。この困難な時期にもかかわらず、
青少年の健全な育成に尽力してく
ださった皆様の努力と献身に心から感
謝と敬意を表します。

また、一昨年に新型コロナウイルス
感染症から類へ移行したことに伴い、
自粛、から活動、へとモードを切
り替えたが、子どもたちの生活や地
域活動は活発化しています。私は、
そのような状況を踏まえながら、地区
内巡回パトロールの実施と講演会の開
催、更には地域の学校へ図書贈呈を
行うなど、精力的に活動を行ってまい
りました。

第三地区青少年健全育成推進会と致
しましては、引き続き、貴会の抱える
課題の解決に向け、地域の皆様との連
携を深めながら、全力で取り組んでま
いります。ご理解と協力を賜りますよ
うお願い申し上げます。

地域子ども応援事業

5月29日(水)・30日(木)
NPO法人シエスエールスクエア
理事長 大谷仙助様をお招きしての
講演会



講師 大谷仙助様



講演会場の様子

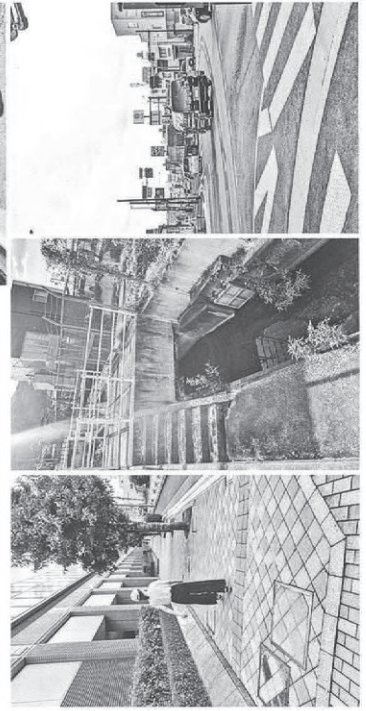
地区内巡回パトロール

8月17日(土) から
8月19日(月)

例年実施しております「地区内巡回
パトロール」を、本年度も行いました。
メーリングシステムを活用し「青少
健全メール」に登録している会員の
皆様と、8月17日から19日の3日間、



自宅周辺を地区内広い範囲でパトロ
ールを実施し、その結果をメール登録会
員間で広く情報共有しました。今後も
デジタルを活用した効果的な活動を行
ってまいります。



福島第三小学校

鑑賞教室

『劇・シンドバットの冒険』

10月15日(文)

子どもたちが、学校で劇を鑑賞しました。
目を輝かせ、笑顔がみられていました。



講演会

10月4日(金)



【笑顔で子育て楽しんでいきますか】
子どもと親とみんなの笑顔サポート
inacoco(いまここ)代表
講師 岩下 聡様 (前福島市立清明小学校校長)



講師 岩下 聡様

「だいいょうぶ」と言える、
わが子の「これから(未来)」
を信じる、「つつが「ある」
人生」を楽しもう。等
についてお話し頂きました。

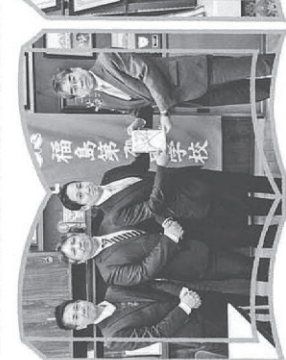
青少健全から 図書贈呈

12月5日(木)

福島第三小学校と福島第二中学校に
図書を贈りました。今後も第三地区の
学校へ図書贈呈を続けてまいります。



福島第三小学校



福島第二中学校

主催 福島市立福島第三小学校
共催 第三地区青少年健全育成推進会

令和6年度活動資料

第四地区青少年健全育成推進会

合同運動会【5月26日（日）】

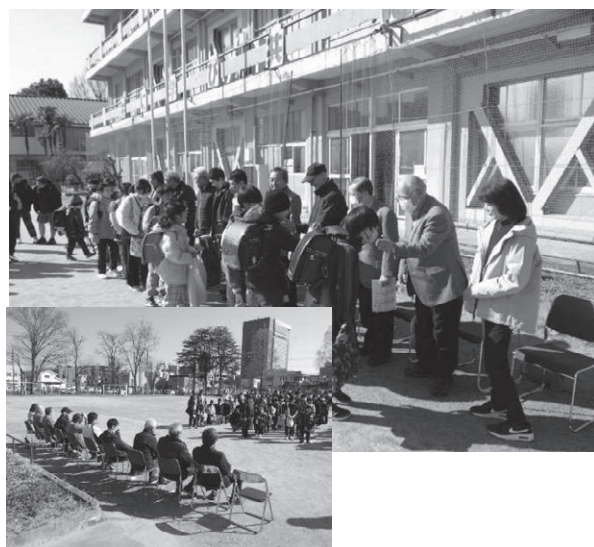


第四体育協会、福島第四小学校、県立視覚支援学校、県立聴覚支援学校福島校の合同運動会（消防の第四分団にも協力を得ている）を実施することができた。地域参加を考慮し、日曜日の開催としている。お宝拾いやパン食い競争には、昨年度より多くの地域の方が参加した。地区対抗綱引きや大人の本気リレーなど、大人も子どもも、地域全体で楽しめる取組となっている。

第四地区見守り隊活動【通年】

○顔合わせの集い 5月20日（月）

○感謝の集い 3月10日（月）



第四地区見守り隊の皆様には年間を通して、登校指導を行っていただいている。年2回、見守り隊の皆様と全校生が一堂に会し、顔合わせと感謝の「集い」を行っている。感謝の集いでは、児童一人一人が、隊員一人一人へ握手をしながら感謝の言葉を伝えることができた。

清明地区

青少年健全育成推進会だより

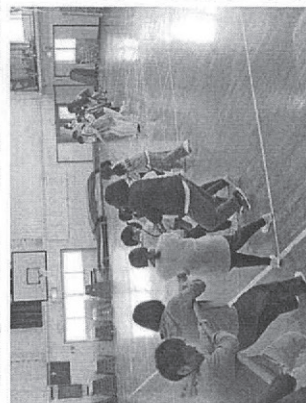
第32号

発行者：清明地区青少年健全育成推進会

清明ニューイヤーオリリンピック開催

PTA運営スタッフ

菅野直美



1月25日(土)にニューイヤーオリリンピックが開催されました。今年は子ども選、保護者、地域の方、先生方合わせて38名の参加がありました。

まずは恒例のエアロビク体操からスタート！体育館のひんやりした空気に始めは寒そうだった皆さんも、体を動かして声を出そううちに温かくなってきました。頭では分かっている、先生のよう

にリズムに乗って体を動かすのは難しく、時々笑い声が聞こえる楽しい準備体操となりました。その後は赤チームと青チームに分かれて競技開始です。1つ目は玉入れ。カゴに玉が山盛りになり、こぼれ落ちるほど上手に入れられた赤チームの勝ちでした。2つ目は綱引き。子ども選だけの勝負は赤チームの圧勝でしたが、大人も仲間入すると青チームも勝ちことができました。みんな手のひらが痛くなるほど頑張りました。3つ目はドッジボールです。誰を外野にするかそれぞれに作戦を立てながら、白熱した試合となりました。逃げたり投げたりパスを出したり、忙しく動いた子ども選。結果は1勝1敗の引き分けでした。

3つの競技を終え、総合成績は赤チームの勝利。今年は例年より少ない参加人数でしたが、円陣を組んだり作戦会議があったり、和気あいあいとしたニューイヤーオリリンピックとなりました。

参加して下さった子ども・保護者の皆さま、準備して下さった先生方、当日の運営にご協力いただいた地域の皆さま、ありがとうございました。

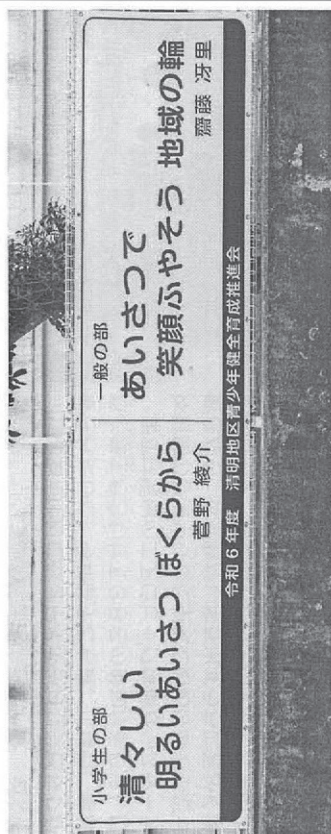


当日は38名の方が参加されました！ご参加ありがとうございました。お疲れ様でした！



「健全育成標語」への公募ありがとうございました

昨年8月に、健全育成標語を募集しましたところ、たくさんの方からご応募いただきました。本推進会運営委員会の席上、厳正なる審査を行った結果、特選2点、入選8点が選出されました。去る1月25日(土)、清明小学校体育館において表彰式を行いました。



健全育成推進会長より特選・入選の方に、賞状と副賞が渡されました。その後、特選の方からあいさつをいただきました。その明るあいさつと笑顔あふれる清明地区になるように、みんなが地区を盛り上げていきましょう。なお、標語の看板が2月から新しくなりましたので、お近くにご越しの際は、是非ご覧ください。



子ども避難の家マップ改訂

清明小学校学区内の「危険・注意箇所及び避難の家マップ」の改訂作業を行いました。年々、「子ども避難の家」にご協力をいただいている方が減少しております。ご協力をいただいている方がいらしたら清明小学校までご連絡ください。



改訂版は新年度に清明小学校の全家庭に配付される予定です。



- ◆ ◆ ◆ 令和6年度 活動報告 ◆ ◆ ◆
- 6月 総会
- 8月 巡回パトロール
クリーン活動
標語募集
- 1月 ニューイヤーオリリンピック
- 2月 子ども避難の家マップ
改訂作業
- 3月 広報紙第32号発行

三河台地区（小学区）青少年健全育成推進会

【標語コンクール】

地域で子どもたちの健全育成・非行防止を図る活動の一つとして、地区の小中学生を対象に「標語コンクール」を実施しています。優秀作品を表彰するとともに、看板を作成して学校周辺に掲示しています。



【登下校時の通学路の見守り活動】

児童・生徒が安全に登下校できるよう、毎日朝夕、登下校指導協力員の皆様が、通学路で子どもたちを温かく見守ってくださっています。



【クリーン活動】

三河台小学校周辺は、秋になると大量の落ち葉が見られ、学校や地域の方々は毎年対応に苦慮しています。そこで、ミニバスケットボール少年団の子どもたちや保護者の皆様のほか、総勢40名以上の方々にご参加いただき、清掃活動を行いました。



地区補導パトロール（令和6年7月20日（土）、8月3日（土）、8月17日（土））



（非行防止活動部会 おおつき 大槻ひとみ）

今年度も、非行防止活動の一環として、夏季休業中の夜間補導パトロールを渡利小・中学校PTA役員、民生委員、松齡橋交番のご協力を得て実施しました。

第1回目は、小倉寺地区の夏祭りに合わせ小倉寺地区を7月20日に行いました。街灯の球切れ・危険箇所や放置自転車の確認をしながらのパトロールです。祭り帰りの子どもたちにも、積極的に声かけをしました。

第2・第3回目は渡利地区で8月3日はわらじ祭り、8月17日は灯ろう流しの行事に合わせ、それぞれ4班編成で巡回しました。特に問題な点は無いようでしたが、一部暗がりの道があるとの報告がありました。

お忙しい中、ご協力頂いた皆様には感謝申し上げます。

親子清掃（令和6年8月18日（日））

（環境浄化活動部会長 さいとう 齋藤 なるみ）

育成部会では年1回、休み最後の日曜日に親子清掃を実施しております。

去る8月18日に約60名の参加で通学路中心に、渡利学習センターから渡利支所まで3コースでゴミ拾いをしました。トングとビニール袋を持ちながら、ゴミを見つけ競いながら拾っている子どもたちの様子も見かけられました。

毎年参加を頂いた方々は慣れたもので細い路地なども回ってくれました。早朝にもかかわらずご参加頂きました皆様、お疲れ様でした。そして有り難うございました。



第23回わたりみんなのひろば（令和6年12月8日（日））



（渡利地区健全育成推進会副会長 はんざわ 半澤 こ イミ子）

12月8日わたりみんなのひろばは昨年同様渡利学習センター多目的ホールで行いました。

当日は親子70名と講師・役員など25名を合わせて約95名の参加がありました。竹とんぼ、ゴム鉄砲、紙ひこうき、おりがみ、バルーンアート、新たにパズルを加えて昔なつかしい遊びや、折り紙ではサ

ンタクロースを折り、もみの木にシールを貼ったりしました。

パズルは、年齢層の幅が広がり楽しめました。

みんなのひろば終了後は、手作りの冬至かぼちゃと工作の先生の竹とんぼとゴム鉄砲のセットをお土産にしました。

遊びを通じて地域の講師の方と世代間交流体験の大切さを感じました。わずかな時間でしたが、子どもたちに楽しかったと思っていただけたでしょうか。



令和6年度活動資料

南向台地区（小学区）青少年健全育成委員会

- 1 夏休み夜間パトロール
毎年、青少年健全育成推進会和PTA健全育成委員会の協力を得て、地域の子どもたちの健全育成・非行防止を図る活動を実施した。
- 2 寺子屋なんこう大
地域のボランティア、南向台小職員、南向台PTAの協力を得て、夏休みに学習支援を3日間行った。主に、夏休みの課題や自由研究を中心として、多くの子どもたちが参加した。また学習支援だけでなく、地域で剣道を教えている方を講師に招いて、剣道教室を行うことができた。



【学習支援】



【剣道教室】

3 「3. 11から未来への灯火～2025キャンドルナイト」

- (1) 3. 11イルミネーション
3月1日、本年度も福島福サンケンさんのご協力により、校舎へのイルミネーション装飾を行うことができた。



- (2) 福島西高デザイン科の黒板アート
3月3～4日には、福島西高校のデザイン科の生徒12名が南向台小を訪問し、黒板アート制作、及び床・壁面アート制作を行った。
子どもたちは、作成されたトリスや子グマ、キノコなどとふれあいながら作品を鑑賞していた。



【12名による黒板アート制作】



【立体アート】

- (3) 「MANAMI」ミニライブ
世代間交流と子どもたちの学び・体験活動の場を提供することを目的に、MANAMIさんを招いてミニライブを開催した。
子どもから大人まで地域の方々が集い、ミニライブを楽しんだ。



令和6年度 杉妻地区青少年健全育成推進会の活動

◆非行防止・地域支援活動部会:『家庭の日』街頭啓発

7月19日18時～19時まで、12名に参加いただき、
南福島駅前で啓発活動を実施しました。



◆非行防止・地域支援活動部会:地区内パトロールの実施

8月9日、12月27日の計2日、累計27名に参加いただき、地区内
の店舗を巡回しました。



◆健全育成活動部会:

ひなんのいえマップ・CD・ROM 作成
杉妻小学校新入学児童等へ配布しました

東部地区（小学区）青少年健全育成推進会

1 事業内容

東部地区青少年健全育成推進会では、子どもたちが、地域において生き生きと活動できるよう、地域の歴史の学習や祭りなどの伝統行事の継承活動を支援することを目的に、学習センターと共催で地域子ども応援事業を継続し実施しています。

地域子ども応援事業では、地域の方が講師となり、ミニ門松づくりやお菓子づくりなどを子どもたちに教え、楽しい時間を過ごしました。

2 事業の様子



（ミニ門松づくりに挑戦！の様子）



（お菓子作りに挑戦！の様子）

瀬上地区青少年健全育成推進会

1 活動内容

令和6年度も、本会では各部会ごとに様々な活動を展開し、瀬上地区の青少年健全育成に取り組んできた。

(1) 巡回補導

児童の夏休みに合わせ、夏休み開始直後、夏祭り時、夏休み終了前の3回、巡回補導を実施。部員が各方部ごとのグループに分かれ、巡回を行った。

(2) 地区夏祭り

コロナ禍が明けた令和5年度から再開。小学校の校庭で出店や盆踊り、花火などを行った。多くの住民や子どもたちが来場し、賑わいを見せた。

(3) 町内鼓笛パレード

5月には、本地区の他団体と協力しながら、旧4号線において町内鼓笛パレードを実施した。沿道には保護者や在校児童のみでなく、地域住民、未就学児などがつめかけ、6年生の演奏演技を見守った。

これらの活動を通して、地域の住民に本会への理解・協力を求めるとともに、青少年健全育成の啓発に努めている。

2 活動の様子



町内鼓笛パレード

鎌田地区青少年健全育成推進委員会報

令和七年三月発行

第35号

「ごはん持った？」

鎌田地区青少年健全育成推進委員会

会長 菅田 孝孝

日頃より鎌田地区青少年健全育成推進会の活動にご理解とご協力をいただき心より感謝を申し上げます。新年を迎え、一月は共通テストがありました。ちやうど駅にいた私のそばで一台の車が停まりました。運転する母親と車から降りる息子さん。「ごはん持った？」「うん、行つてきます」と、よくある日常のワンシーン。それを見ていた私は、試験の日だけに「ごはんばつてね」かと想像していました。お母さんたちが我が子のために当たり前になり作り続けてきた「飯やお給当、およそ十八年もの間、愛情こめて作りつづけてきた回数は約2万回口そう考えたとき、納得しました。当たり前は息子を愛する大切な日を迎えて送り出す母親。そして、その信頼と愛情を持って試験会場に向かう息子。そっか！「ごはん持った？」でいいんだ。「それが最高のメッセージなんだ！」

と納得し、とても嬉しい心になるとともに、当たり前前の方がありがたさを感じました。

当たり前のようなことでも、実は「とてつもなくすごいことなんだよ」と、みんなで気づきあえたら幸せですね。

家庭での会話を大切に！

鎌田小学校長 熊谷 賢久

今年度の鎌田小学校の重点目標は「よく考え、進んで表現する子ども」です。これから社会に出て活躍していく子どもたちにとって、物事をよく考え、相手に自分の意見や思いなどを伝えたり、自分で判断して行動したりなど、表現する力を高めることが大切です。表現する力を育てるには、聞く力が大事です。友達や周りの大人と話をしたり、物事を理解したりして、考える力も高まります。また、人とのかかわること、相手の気持ちを理解して、思いやりの心が育つていきます。聞く力、考える力、相手の気持ちを理解する力など、様々な力が相互に作用して表現する力が伸びていきます。

「家庭でお子さんにとれくらく話をしているでしょうか。子どもは、自分の考えや気持ちなどをたくさん話してくれます。家族との会話を楽しくすることで、知識・理解を広め、進んで表現するようになり、心も豊かになります。お子さんの成長を促すためにも、話を聞いたり、考えを伝えたりなら、たくさん会話をしてみてください。」

「小さな善行」に感動

鎌田交番全母の会

会長 中村 ミネ

鎌田地区青少年健全育成推進会の皆様には、日頃より子供たちの交通安全活動に力添えを頂いて、温かなご支援、ご協力を頂き、心より感謝申し上げます。

先日、鎌田小学校四年生の今野飛和さんと斎藤陽日さんが、高齢者の車や自転車を二人の自転車に載せ、自宅まで一緒に歩いて運んであげたことが、福島市の「小さな善行表彰式」で表彰されました。

私は高齢者本人と面識があり、このことは何してもいい。その子供たちに



感動され、新聞に掲載されたということも聞いておりましたので、とても嬉しく感じました。

表彰された二人の子供にとっても、喜ばしい感動と誇りを体験したのではないかと考えます。

また、下校途中の女の子が、押し車にいっぱい買物をして難儀して歩いている高齢者を止まり見守っている姿を見受けました。

核家族化が進み、高齢者との同居が少ない時代ですが、子供たちが信じている思いやりの心は健全育成が目指すべき子供の姿と地域の姿が思えた感じがします。

今後とも役員一同で、健全な子供の成長を見守る活動に取り組んでまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

「気づき」と「見守り」

鎌田地区交番全母の会

鎌田地区スポーツ協会

庶務 田辺 理子

今年四月、鎌田地区体育協会改め、鎌田地区スポーツ協会に変更して、活動が始められました。四年近くのコロナ生活のため、スポーツをするのも制限され、活動できない日々もありました。その中でも、幾分家をして屋外でのスポーツを徐々に実施し、今年度は五年ぶりに地区の運動会を開催しようということになりました。何度も話し合いを重ね、地域の方々にもお話を伺い、十月二十七日(日)鎌田小学校校庭でスーパージャンク

にて、第六〇回鎌田地区大運動会を行いました。

五年間のプランは予想よりも大きく、忘れていることも多々あり、手探り状態の中、準備を進めていきました。

当日、九時の花火とともに始まった運動会、不慣れな場面もありましたが、大きな事故・けがもなく、無事終了することができました。

関係各方面の方にご協力ご支援を頂き実施できたこと感謝申し上げます。

また、来年以降も継続していける事業として役員一同考えております。皆様の笑顔に会える場にしていきたく強く思った運動会でした。



花いっぱい運動

今から約七十年前に、中部地方で始まった花いっぱい運動。戦後の荒れ果てた土地に花を通して人々の気持ちを豊かにとの願いを込めて始められました。その後は全国各地に広がり、この鎌田でも鎌田小学校の飼育栽培委員会の児童によって毎年行われています。

今年度も十一月二十八日に、鎌田小学校で、健全育成推進委員会と交通安全委員会の皆さん、鎌田小の飼育栽培委員会の児童で鮮やかな彩りのパンジーの苗を、心を込めて植え付けました。

植え付け後、お越しいただいた福島北警察署の方に、代表児童から花を植えたプランターを贈呈しました。プランターは信用金庫鎌田支店や東邦銀行北支店、北信寄附センター、福島北警察署にもお届けしました。どの施設でも毎年送られる花をとても大切にしています。



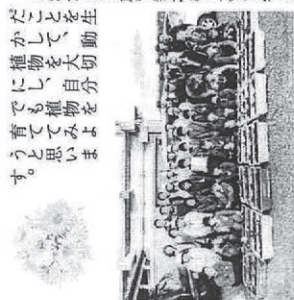
飼育栽培委員長 長倉 妃名子

私は「花いっぱい運動」に参加して、改めて地域の皆さんの温かさを感ずることができました。花を植えているとき、地域の皆さんが笑顔で話しかけてくださったり、花の植え方を丁寧に教えてくださったりした方が、とても嬉しかったです。花は人と人をつなぎ、笑顔にしてくれ、みんなの笑顔に思いました。このように活動を続けて、たくさんの花に囲まれ、笑顔あふれる地域をどんどん増やしていきたいと思います。

飼育栽培委員長 吉田 千寿

私は、当日花いっぱい運動に参加することはできなかったけど、飼育栽培委員会の活動を続けて、植物や動物をもっと大切にしようと思うようになりました。実際に、毎日の水やりや水槽の水の入れ替えをすることで、動物の変化や特徴なども見分けられるようになっていきました。

これから飼育栽培委員会で学んだことを生かして、動物を大切に育ててみようと思います。



編集後記

鎌田小学校校長 中島 伸樹

今年度の四月に鎌田小学校に赴任してから一年。その間、鎌田地区の地域の皆さんが真剣に子どものことを考え、協力して活動を行おう場面をいくつも見るのができました。あんな運動や地区のごみ拾いは、地区の方が一生懸命に活動する姿を自ら子どもたちに示してくださいました。そんな温かな地域の人々に支えられ、鎌田小学校の子どもたちは、優しく元気に育っています。

大雪が降った朝に、早く登校して他の児童のために一人で雪かきをしている六年生がいました。その後、どんな人数が増え、六年生みんなが雪かきをしたので、子どもたちが歩く通路が確保できました。頑張った六年生を称賞しよう、何人かに声をかけてみましたが、「あ、いいえ別に」とか「たまたま時間があったから」など、謙虚な言葉が返ってきました。その後、六年生の先生に尋ねてみると、皆苦労したので、自主的な活動だったとのことでした。

奢らず、偉ぶらず、下級生のために当たり前に関心。そんな素晴らしい児童が育っているのは、この鎌田地区の方々が子どもたちを見守り、支えてくださっているからだと感じています。

青少年健全育成推進会の活動が、鎌田地区の素晴らしい土壌を醸成し、豊かな心を持った子どもたちを育んでいます。

令和6年度活動資料

余目地区青少年健全育成推進会

1 活動内容

余目地区青少年健全育成推進会では、年間を通して登下校時の通学路の見守り活動を実施している。

そして、毎年「地区健全育成標語募集」を行っている。

募集は、「児童の部」「大人の部」「親子の部」の3部で募集している。例年、夏休みの体験などをもとに地域のよさに気づいたことや子どもたちが地域で健全に成長してほしいといった願い、地域や親子のふれあいから感じたことや考えたことを標語にしたものが応募されている。

応募作品は健全育成推進会で審査し、優れた作品は「余目キッズフェスタ」（学習発表会）の中で表彰している。また、参加賞の鉛筆にも印字して配付し、長く作品のよさにふれることができるようにしている。

また、北信地域学校協働モデル事業の「地域一斉クリーン活動」に協力し、地域の環境保全や、子どもたちの活動が安全に実施できるよう協力してきた。

2 活動の様子



見守り隊との顔合わせ会



標語募集表彰式



クリーン活動とその見守り

令和6年度活動資料

矢野目地区青少年健全育成推進会

1 事業内容

矢野目地区青少年健全育成推進会では、「家族のふれあいを大切にする事業」「矢野目地域の子供を守る会事業」の推進を重点事業として活動しています。また、健全育成活動部会・非行防止活動部会・環境浄化活動部会の3部会を組織して、各部会ごとにさまざまな活動に取り組んでいます。

- 健全育成活動部会・・・標語コンクール、ウォークラリー、あいさつ運動
- 非行防止活動部会・・・補導パトロール、避難の家の確認、日常の見回り
- 環境浄化活動部会・・・クリーン活動、危険箇所調査・対策

2 事業の様子

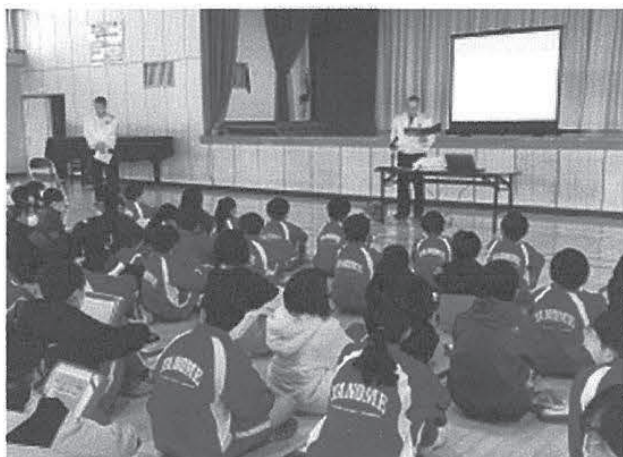
(1) 地区内補導・環境浄化活動（年3回実施）

非行防止活動部会と環境浄化活動部会が合同で実施。大型店舗や地区内の公園を巡回した。

- 第1回 7月19日（金）
- 第2回 12月23日（月）
- 第3回 3月21日（金）

(2) 教育講演会：「薬物乱用教室」（5年生）・キャリア教育（6年生）

福地雅人様を講師として、薬物乱用教室を実施した。DVDを見たり、話を聞いたりしながら、薬物についての理解を深めた。また、合同会社「楽膳」の大竹愛希様を講師として、キャリア教育を実施した。体が不自由な方にも使いやすい食器のデザインを作るまでの努力を知り、自分に生かすことができた。



【薬物乱用教室の様子】



【キャリア教育の様子】

令和6年度活動資料

吉井田地区（小学区）青少年健全育成推進会

1 事業内容

吉井田地区青少年健全育成推進会では、毎年夏休みに子どもたちに自然体験活動の場を提供することを目的に、「いきいき合宿」を実施しています。

会津自然の家での「いきいき合宿」では、自然を満喫しながらアスレチックやナイトハイク、カヌー体験などを行い、楽しい時間を過ごしました。

2 事業の様子



1 活動内容

荒井地区青少年健全育成推進会では、毎年、親子で地区内を清掃する「荒井ピカピカ清掃デー」を行っています。

令和6年度は、11月上旬に市の一斉清掃に合わせて、町会と連携して実施し、子ども55名、大人425名の参加をいただきました。

2 活動の様子



(清掃活動中の様子)



(清掃後集合の様子)

全戸配付

笹谷地区青少年健全育成推進会だより

令和7年2月号
笹谷地区青少年健全
育成推進会事務局

『子どもたちの健全育成に向けて』

笹谷地区青少年健全育成推進会長 菅 藤 重 幸

笹谷地区青少年健全育成推進会では、3つの部会により、子どもたちの健全育成のため、活動を行っております。まずは本年度の活動が笹谷小PTAや地域の皆様の多大なるご理解とご協力により無事安全に行うことができましたこと、心より感謝申し上げます。

環境浄化部会では、7月20日に『公園の危険箇所、遊具点検』を行い、笹谷地区内の公園30カ所余りを点検し、市に報告。事故の未然防止に努めました。非行防止部会では、昨年まで行っていた信陵夏祭りの補導から場所を変え、笹谷新町の熊野神社大祭で『小中学生の補導活動及び防犯パトロール』を9月7日に行いました。健全育成部会では12月21日に80名ほどに参加をいただき、笹谷小体育館にて『ミニ門松作り』を行いました。材料は、菅野量工業所様、地域の笹谷地区から採集いたしました。普段触れることの少ない、植物や道具に触れ、地域の方々に指導いただき、各々素晴らしい門松を完成させていました。親子の交流を図り、日本の伝統文化にも触れ、輝かしい新年を迎えられたことと思います。今年で第22回目を迎えた『社会や家庭を明るくする標語』では多くの素晴らしい作品が寄せられましたが、中でも最優秀賞に選ばれた3作品の標語ポスターを笹谷地区の各家庭に配付させていただきました。

子ども達にとって、五感を通して様々な経験をし、感動することは、成長する過程において大変重要なことです。昨年のパリオリンピックでは、子ども達と変わらない年代の選手も多く出場し、メダルを獲得しました。子ども達にとっても目標をもつきっかけとなり、多くの刺激を受けた年となったことと思います。

今後も学校・家庭・地域がお互い連携を取り、安全・安心に向けた対策のもと、交流や経験の機会を設け、活動に取り組んで参りたいと思っております。

青少年健全育成推進会活動報告

「危険箇所&遊具点検」について

環境浄化活動部長 加藤 倫子

夏休み初日、7月20日（土）に笹谷地区内の公園及び児童の遊び場30カ所余りにおいて、3班に分かれて、危険箇所や遊具の点検（破損、ボルトのゆがみ、フェンスの状態など）を行いました。

環境浄化活動部員の皆様には、広い公園ばかりでなく、地元の人しか知らないような小さな公園や、遊具だけがポツンとある空き地まで、地図やナビで一つ一つ場所を確かめながら、丁寧に点検していただき、大変お世話になりました。点検結果を市に報告し、修繕された箇所も多く、遊具の状態が良くなっていることと思います。市の公園緑地課の皆様へ感謝いたします。今後も児童が元気に遊べる環境づくりのために努力してまいりますので、よろしく願いいたします。



笹谷地区内 児童公園

「熊野神社夏祭りのパトロール」について

非行防止活動部長 清野 孝子



R6.9.7 熊野神社祭り

信陵夏祭りがなくなったので、もうパトロールの実施はないかと考えておりましたが、9月7日（土）に熊野神社のパトロールを実施することとなりました。場所はどこかと思っていたところを笹谷小学校通りで寺町にあり、奥に入っていくので今まで気が付きませんでした。明治5年からイザナミの命が祀っており、境内の中には意外に広く、盆踊りの櫓が組まれ、夜店も何件か出ておりました。

笹谷小学校の先生方、非行防止部員の方が集まり、二手に分かれて防犯パトロールを行いました。盆踊りや歌が始まり、親子連れが大半でしたので、児童生徒に声をかけることも少なく、穏やかな祭りとなりました。先生方、非行防止部員の方々、大変ご苦勞様でした。お世話になりました。

「ミニ門松づくり」について

健全育成活動部長 佐藤 友香



R6.12.21 ミニ門松作り

冬休み直前の12月21日、笹谷小体育館にて笹谷地区毎年恒例の親子行事「ミニ門松づくり」が開催されました。今年度は32組、総勢78人の親子が参加しました。

ミニ門松づくりの一番難しいところは、竹をノコギリで切る過程ですが、この作業ではとにかくお父さん、お母さん方が頑張りと、その姿をどのお子さんも期待を込めたキラキラした目で見ていました。その後は楽しい飾り付け。個性豊かな傑作がたくさん生まれ、作り終えた皆様のすがすがしい表情がとてよかったです。

量台を準備してくださりましたミニ門松づくりの講師、菅野量工業所の菅野様、竹・松・梅・南天を提供くださいました地域の皆様、今年も大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。

第22回「社会や家庭を明るくする標語」

笹谷地区青少年健全育成推進会事務局 舟山 隆雄

今年もおかげさまで、計326点というたくさんの作品を応募いただきました。ご協力いただきました小・中学校、そして地域の皆様に心より感謝申し上げます。

各部門の最優秀賞を受賞した3名の方に、標語を作った思いや願い等をお聞きしました。ぜひお読みください。

「おはようで つなぐ笹谷の 心の輪」

笹谷小学校6年 安齋 愛叶
この度はこのような賞をいただきましたありがとうございます。この標語で伝えたいことは、「おはよう」という言葉のあだかです。朝、この標語で伝えたいことは、「おはよう」という言葉のあだかです。朝、

眠れて、学校に行く気が出ない日でも、通りがかったら「おはよう」とあいさつを交わすと、お互いに気持ちよくいられます。

これからもあいさつをたくさん交わして、笹谷のみんなと「心の輪」をつなげていきたいと思います。

「運転手 スマホがOFFで 事故もOFF」

信陵小学校1年 石川 佑真
今回の標語を作成するにあたって、僕は、どんな内容にするか悩んでいました。そんな僕の耳に流れてきたのは、交通事故のニュースでした。この

ニュースを聞いた僕は、交通事故のことを調べながら標語を書くことにしました。スマホなどの最速通信の交通死・事故が、少しでも減ってほしいというように思っていてこの標語を作成しました。今回はこのような賞をいただき、うれしく思います。

「スマホ見ず 子供の笑顔 見つめよう」

木村 美佳
今回、このような賞をいただけて、大変光栄に思います。ありがとうございます。

育児の合い間に自分の時間を持てをすることは大事なことですが、子育てをしている時間、あつという間に過ぎてしまうので、たくさん子どもと触れ合って、今、その瞬間の成長を大事にしてみたい。などと思い、この標語を考えました。

令和6年度活動資料

大笹生地区（小学区）青少年健全育成推進会

1 活動報告

(1) 大笹生地区標語コンクール

- ・今年度も、標語コンクールを実施した。部門について見直しを行い、児童の部は、「友達」「健康・安全」「大笹生のよさ」に分け、保護者の部も設けて計4部門で実施した。
- ・大笹生小学校に在籍する児童全員（54名）と保護者33名から作品応募があり、健全育成の役員等で審査（紙面審査）を行った。各部門ごとに、最優秀賞1名ずつ、優秀賞数名ずつ、参加賞を設定し、表彰式も実施した。記念品として、図書カードを用意した。
- ・最優秀作品の4作品を掲載したポスターを作成し、大笹生地区町内会登録の全戸に配布した。

(2) 下校付添パトロールの実施

- ・今年度も、健全育成推進会のメンバーが分担して、児童の下校時に付添という形でのパトロールを実施した。年5回実施したが、下校の安全確保はもちろん、地域と児童との触れ合いや通学路の安全確認の機会ともなり、とても有意義な活動となった。

(3) 育成会の親子清掃活動の実施

- ・今年度も、育成会の親子清掃活動を実施した。4つの育成会が実施した。

(4) 健全育成の看板設置

- ・大笹生地区全体で、子どもたちを見守っていることをアピールし、地区の防犯意識等を高めるため、看板（1カ所）と横断幕（1カ所）の設置を行った。

2 活動の様子



<下校付添パトロール>



<健全育成の看板>



<健全育成の横断幕>

大波 地区 青少年健全育成推進会

1 事業内容

大波地区青少年健全育成推進会では、大波小学校が閉校になってから、地区内の小学生と接する機会が少なくなってしまったため、地域みんなで子供たちを見守り育てていこうと、地区内の小学生に呼び掛けて、6年生の卒業を祝う会を開催しました。

参加した6年生は、在校生とゲームやお菓子づくりで交流した後、保護者や健全育成推進会の皆さんの温かい気持ちに触れ、中学校での活躍を誓っていました。

2 事業の様子



令和6年度活動資料

立子山地区（立子山小学校区）青少年健全育成推進会

1 活動内容

立子山地区青少年健全育成推進会では、令和6年度は、世代間交流と子どもたちの学び・体験活動の場を提供することを目的に、「花いっぱい活動」「わくわくふれあい教室」「グランドゴルフ大会」を実施しました。

それぞれの活動では、保護者や地域の方々、NP0等が参加し、子どもたちと交流することで、みんな笑顔で楽しい時間を過ごしました。とくに令和6年度は、立子山小学校の創立150周年の記念の年にあたり、150周年を記念した事業で地域全体が盛り上がりました。

2 活動の様子



花いっぱい活動



わくわくふれあい教室



グランドゴルフ大会

佐倉地区青少年健全育成推進会

1 活動内容

佐倉地区青少年健全育成推進会では、重点事業として「親子一斉清掃」を行い、地域ぐるみで青少年の健全育成を推進しています。

また各部会の活動も充実しており、健全育成活動部会では「親子の映画のつどい」、非行防止活動部会では「夜間パトロール」、環境浄化活動部会では「危険箇所調査」を行いました。

2 活動の様子



(親子一斉清掃の様子)



(夜間パトロールの様子)

第37回「明るい蓬萊をつくるための意見交換会」特集号

「明るい蓬萊・私の標語」の表彰・作品の説明・意見交換会が2月1日（土）・9時30分から蓬萊学習センター・分館ホールで行われました。今回は、「明るい蓬萊・私の標語」の応募は蓬萊小学校26点、蓬萊東小学校33点、蓬萊中学校48点、合計107点の応募がありました。その中から各校10点の入選作品、そしてその中から各校2点、優秀作品が厳正に選ばれました。作品については、家族、友だち、地域の方、あいさつ、コミュニケーション、ゴミ、環境・自然、防犯、交通など、自分の思いを標語にして頂きました。その中から、家族、友だち、勉強、あいさつ、地域の方々のあいさつの声かけ、ゴミ、環境・自然の大切さ、防犯、交通などが



蓬萊地区青少年健全育成推進会
会長 菊田悦夫

明るい蓬萊

発行所/蓬萊地区青少年健全育成推進会
福島市蓬萊町四丁目1-1
福島市役所蓬萊支所内
発行者/菊田悦夫

育てよう
明るい笑顔
豊かな心

多かったようです。入選表彰後の、グループでの意見交換会では、「朝のあいさつから元気を頂き続けるのが嬉しい」「登下校の時、地域の方より、おはようございます。お帰りなさい。声をかけて頂き感謝で一杯です」「ゴミは持ち帰ると美しくなっていく感じが良く笑顔になれる」「家族から学校・地域へあいさつをすることで、コミュニケーションが生まれ、明るい蓬萊へ進んで行くと思います」等、今回は標語を作り、意見を述べ、友だちの考え、大人の考えが少しずつ理解し合える意見交換会であったと思います。今年の干支は、蛇であります。蛇は脱皮しながら成長します。無限の可能性に挑戦し続けて頑張ってくださいと思います。

最後に、標語選考、意見交換会、表彰にあたり生徒の皆さん、家族の方々、学校、行政、関係各位の方々にご協力頂き感謝申し上げます。ありがとうございます。



蓬萊中学校2年
荒井 里奈

ありがとうございます
感謝の気持ち
忘れずに

優
秀
作



蓬萊小学校6年
加藤 文実

蓬萊小学校
あたたかい
地域の方の
優しい笑顔

一年生の頃から通い続けている



蓬萊中学校2年
蓬田 さくら

蓬萊から
笑顔の花を届けよう
地域の絆
復活作戦!!

コロナがあつて地域の人の交流が制限され、前のような活気ある蓬萊町がだんだん消えつつある。どうにか制限が解除された今、五年前と同じような活気を取り戻したいと思い、この標語を考えました。私は、月に一回ボランティア活動に参加していて、五年前には見られなかったマスク無しの笑顔を見ることが出来てとても嬉しい気持ちになり、笑顔は絆をつなぐことができると思います。この蓬萊から伝えていきたいと思っています。



蓬萊小学校6年
齋藤 愛莉

自然も
笑顔もたくさん
ほうらい町

他の町よりも自然がたくさんなので、小さいころから自然や野生動物とふれあえて、心が豊かになり笑顔がたくさんあふれていると思います。ほうらい町は、高い子がたくさんいますが、小さい子はあまりいないです。その中でも、おたがいに笑顔であいさつしていて、心がいやされました。このような理由から、この言葉を選びました。

